

2024年6月24日

報道関係各位



株式会社シーディーアイ
代表取締役社長 濱岡 邦雅

【AI×IoT×介護】

介護事故の検知・予測ソリューション

AI ケアレコーダー「SOIN-G (そわん ガルデ)」販売開始

SOIN G

～生成 AI 技術にも対応するプラットフォーム～

介護 AI ソリューションを提供する株式会社シーディーアイ（代表取締役社長 濱岡 邦雅、本社：東京都中央区、以下「CDI」）は、介護施設向け、介護事故や事件発生の検知及び発生リスクの予測・予報を行う AI /IoT ソリューションを「AI ケアレコーダー」と命名し、その製品第一弾 SOIN-G の受注販売を本日より開始致します。

《SOIN-G 発売の背景》

介護現場においては、日々ますます高度なケアの質が求められながらも、その特性上一定の確率で介護事故が発生します。また介護現場の慢性的な人材不足により、人的な創意工夫だけでは思うようには事故を減らせないという現状があります。

一方、精神的にも肉体的にも過酷な労働環境下において、介護スタッフによる利用者様への虐待や、利用者様からスタッフへのハラスメントが起りやすい状況にあることは周知の事実です。

CDI は、介護事故をその発生頻度と事故が起こった際の影響度から、「転倒・転落・離室・虐待」という4つのカテゴリに分類し、それぞれの発生の検知と予測を行える AI / IoT のオールインワンソリューションを開発し、短期・中期的には介護事故の軽度化と事故発生回数の低減を目指すと同時に、長期的(2050年)には介護事故による死傷者をゼロにすることを目指します。

《SOIN-G のサービス概要》

介護施設の居室内における高齢者の安全な暮らし、ご家族への安心、スタッフが安心して働ける環境を、「転倒・転落・離室・虐待」の「検知と予測」により提供します。



介護スタッフに対する予測情報は、今後1ヶ月以内の事故発生確率をAIにより計算し、交通信号機に模した「色」とテキストでお知らせされます。



《SOIN-G のテクノロジー概要》

最先端のテクノロジーを社会課題解決のために最も安価に提供し続ける、という考えの下に SOIN-G は介護事故を検知・予測するための高価な専用機材は使用していません。

居室に設置した1台の汎用スマートフォンが、AI カメラ機能・映像音声の一次処理機能・通信機能・電源機能を担います。またソフトウェア面でも世界中で利用されているオープンソース(Google ML.kit, AR Core, Flutter SDK)など高性能かつ高品質な無償ツールが SOIN-G を支えています。

また近い将来、スマートフォン上で動作する生成 AI モデルがリリースされた際には、SOIN-G は生成 AI モデルを活用して、運用コストを増加させることなくより高速かつ精度の高い検知・予測を実現してまいります。

《SOIN-G の価格について》

受注販売のため、介護施設の規模や居室の状況により、都度お見積りをさせていただきますので下記営業窓口までご連絡ください。

以上

《会社概要》

会社名：株式会社シーディーアイ

中立性・独立性を備えた立場で介護業界全体を巻き込み、「介護×AI」をキーワードとしたオープンイノベーションを起こし、社会課題解決に挑戦することを目的として、2017年に、株式会社産業革新機構(現 INCJ)、セントケア・ホールディング株式会社等により会社設立。2018年に、自立支援型 AI ケアプランシステムを国内で初めて商用化。

HP：<https://www.cd-inc.co.jp/>

《お問い合わせ先》

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 14 階

メディア窓口： 管理部広報担当 渡邊

電話：050-5491-7123 E-mail：info@cd-inc.co.jp

営業窓口： 営業部担当 荒

電話：080-3346-2789 E-mail：shijokaihatsu_tantou@cd-inc.co.jp